

職員による自己評価

保護者による評価

A 環境面

- 子供の成長に伴い、スペースは狭くなっている。ワンフロアを工夫しながら活発なプログラムも行っている。スロープ、手すりの設置はなし。車いすの移動はエレベーターで対応している。死角になる箇所に職員の配置。危険箇所には、衝撃吸収シートを活用している。職員の配置は国の基準に沿っている。

B 児童への支援提供

- 定期的な面談やアンケート、必要に応じては訪問を行い、話を聞く機会を設け、出来るだけ希望も取り入れて支援した。プログラムが固定化しないように、チームを作り新しいレクリエーションにも挑戦した。その日のミーティングで十分な情報、支援内容までは話せていなかった。共有不足を感じた。全職員への情報共有がなかなか難しい。

C 保護者への説明責任等

- 運営規定、費用については、契約時に説明を行っている。
- 苦情については、その日のうちに対応できるように心がけた。定期的なお便り等の情報発信が足りていなかった。

D 非常時の対応

- 予定している訓練は行えた。防災センターも活用した。マニュアルは契約時に説明をし配布している。変更があった際は再度配布を行った。
- ヒヤリハットが不十分と感じた。

A 環境面

- 人数的に狭いと思う。
- 職員については分からないが、毎回しっかりと説明をしてくれている。
- 職員が変わってしまう。
- 設備はよく分からない。

B 児童への支援内容

- 話を聞いて欲しい時に聞いてくれた。
- 大きくなった為レベルが合わなくなってきたように思う。
- プログラムが豊富でいろんな所に連れて行ってくれる為、子供も楽しみにしている。
- いつも通所を楽しみにしている。
- レクを楽しみにしている。

C 保護者への説明責任等

- 伝えた事が共有されていなかった。
- 個人情報心配していない。
- お便りを増やし欲しい。
- 利用の様子を毎回丁寧に説明してくれます。

D 非常時の対応

- やっていることは周知しているが、マニュアルは分からない。説明を受けたが忘れてしまったとのこと意見だった。

E 満足度

- 毎回子供が通所を楽しみにしている。
- 学校よりデイサービスの話が多く、出来る事も増えた。
- 満足とのこと意見を沢山頂けた。

事業所内での分析

【共通点】

- ◎部屋が狭い
- ◎多様なレクリエーション
- ◎定期的な活動内容などのお便りが少ない。
- ◎情報の共有について

【相違点】

- ◎運営規定や各マニュアルの説明について

分析・検討してみて…

### 事業所の強み

- ◎多様なレクリエーション
- ◎外活動
- ◎手作りおやつを提供
- ◎土日祝日営業
- ◎延長対応

### 事業所の改善点

- ◎職員間の情報共有の徹底
- ◎活動内容の小まめな情報発信
- ◎計画的な研修の実施
- ◎年齢別の個別支援の検討

### 事業所の改善への取り組み

- ◎支援に関して全職員の同じ認識をして行き、報連相の徹底が出来るように目指していく。ノートの活用以外にも朝と昼にミーティングを行いその日の職員が把握できるようにしていく。
- ◎担当者をつけて小まめな活動内容の報告ができるようにする。
- ◎年齢差に応じたプログラムを検討し個別支援にも力を入れていく。
- ◎年間の研修計画を作り、計画的に行う

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

毎年同じ内容がなかなかクリア出来ず、今年こそ計画的に実行したいと思っております。レクリエーションに関しては毎年高評価を頂き、何より子供たちが、楽しみにしているとの声が聞けてとても嬉しく思います。これからも様々な外出レク、室内レクを考えて経験や挑戦が出来き、楽しく通えて意味のある支援が出来るようにしていきます。職員一人一人が、寄り添って話を聞き、不満なく通って頂けるように、私たちも成長していきたいと思っております。

事業所名 岡喜児童デイサービス阿久和

担当者 西村 愛